



平成30年2月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月11日

上場会社名 株式会社 竹内製作所
 コード番号 6432 URL <http://www.takeuchi-mfg.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 明雄

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 小林 修

TEL 0268-81-1200

四半期報告書提出予定日 平成30年1月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年2月期第3四半期の連結業績(平成29年3月1日～平成29年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年2月期第3四半期	74,209	12.0	11,292	3.3	11,487	14.2	7,904	19.6
29年2月期第3四半期	66,262	2.5	11,676	8.2	10,061	21.9	6,610	17.7

(注) 包括利益 30年2月期第3四半期 7,540百万円 (74.8%) 29年2月期第3四半期 4,312百万円 (44.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年2月期第3四半期	165.76	
29年2月期第3四半期	137.92	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年2月期第3四半期	89,638	66,381	74.1
29年2月期	83,085	60,080	72.3

(参考) 自己資本 30年2月期第3四半期 66,381百万円 29年2月期 60,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年2月期		0.00		26.00	26.00
30年2月期		0.00			
30年2月期(予想)				32.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年2月期の連結業績予想(平成29年3月1日～平成30年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90,000	8.4	12,650	5.6	12,700	8.3	8,800	13.4	184.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年2月期3Q	48,999,000 株	29年2月期	48,999,000 株
期末自己株式数	30年2月期3Q	1,309,568 株	29年2月期	1,311,158 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年2月期3Q	47,688,841 株	29年2月期3Q	47,927,654 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、【添付資料】3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの主力市場である米国及び欧州の当第3四半期連結累計期間の経済は、米国ではハリケーンの影響による一時的な鈍化が見られたものの、労働市場の回復を背景にした個人消費の底堅い成長が持続したことに加えて、設備投資の回復も明確になり、景気の拡大が続きました。英国は、EU離脱交渉の不確実性を残しながらも、雇用は回復基調となり、物価水準も上昇傾向にあるなど、足元の景気動向は強含みで推移しております。その他欧州は、雇用情勢の改善を受けた個人消費が堅調に推移したことに加えて、設備投資が回復するなど、景気の拡大基調がユーロ圏のほぼ全域に広がりました。

このような環境の中で当社グループは、米国及び欧州で高まる需要を追い風に、販売網を拡充して積極的な販売活動を展開したこと等により、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの当第3四半期連結累計期間の販売台数は、前年同期に比べ増加しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は742億9百万円（前年同期比12.0%増）となりました。利益面につきましては、原材料価格の上昇、研究開発費の増加等により、営業利益は112億9千2百万円（同3.3%減）となり、経常利益は114億8千7百万円（同14.2%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用を35億8千3百万円計上したこと等により79億4百万円（同19.6%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

① 日本

日本では、欧州向けミニショベルの販売台数が増加したこと等により、売上高は250億2千6百万円（前年同期比8.0%増）となりました。セグメント利益は、主要な外国通貨の為替相場が総じて円安に推移したこと等により、86億9千3百万円（同1.2%増）となりました。

② 米国

米国では、ミニショベル、油圧ショベル及びクローラーローダーの販売台数が増加したこと等により、売上高は365億7千2百万円（前年同期比11.0%増）となりましたが、セグメント利益は日本からの製品仕入価格の値上げの影響等により11億1千8百万円（同46.6%減）となりました。

③ 英国

英国では、円高でポンド建て売上が為替の影響を受けましたが、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したこと等により、売上高は88億4千3百万円（前年同期比27.0%増）、セグメント利益は4億8千6百万円（同66.6%増）となりました。

④ フランス

フランスでは、ミニショベル及び油圧ショベルの販売台数が増加したこと等により、売上高は36億7百万円（前年同期比31.1%増）、セグメント利益は2億7千1百万円（同71.1%増）となりました。

⑤ 中国

中国では、油圧ショベルの販売台数が減少したこと等により、売上高は1億5千9百万円（前年同期比62.4%減）、セグメント利益は日本への部品の供給が増加したこと及び貸倒引当金の戻入などがあったこと等により、3億1千万円（同103.2%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ65億5千2百万円増加し、896億3千8百万円となりました。これは主に、たな卸資産が49億1千7百万円減少しましたが、現金及び預金が70億4千2百万円増加し、受取手形及び売掛金が39億8千3百万円増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億5千1百万円増加し、232億5千7百万円となりました。これは主に、未払法人税等が2億3千2百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が6億4千6百万円増加したことによるものです。

純資産は前連結会計年度末に比べ63億円増加し、663億8千1百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益により利益剰余金が79億4百万円増加しましたが、配当金の支払により12億4千1百万円減少し、為替換算調整勘定が3億3百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年10月10日に発表しました業績予想から変更はありません。詳細は、平成29年10月10日発表の「平成30年2月期 通期連結業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本業績予想における第3四半期以降の為替レートは、1米ドル=110円、1英ポンド=146円、1ユーロ=128円、1人民元=16.6円を前提としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,211	31,254
受取手形及び売掛金	21,490	25,474
商品及び製品	20,159	14,645
仕掛品	1,163	936
原材料及び貯蔵品	2,283	3,106
繰延税金資産	2,647	1,969
その他	1,915	2,688
貸倒引当金	△1,593	△1,518
流動資産合計	72,278	78,557
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,265	5,148
機械装置及び運搬具（純額）	1,484	1,293
土地	2,069	2,099
その他（純額）	414	564
有形固定資産合計	9,234	9,104
無形固定資産	736	700
投資その他の資産		
その他	859	1,299
貸倒引当金	△23	△23
投資その他の資産合計	835	1,275
固定資産合計	10,806	11,080
資産合計	83,085	89,638

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,997	17,644
未払法人税等	1,324	1,092
賞与引当金	189	93
製品保証引当金	1,174	1,195
その他	1,997	2,048
流動負債合計	21,683	22,073
固定負債		
役員株式給付引当金	17	26
債務保証損失引当金	86	42
退職給付に係る負債	30	30
その他	1,186	1,084
固定負債合計	1,321	1,183
負債合計	23,005	23,257
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,632	3,632
資本剰余金	3,631	3,631
利益剰余金	53,327	59,990
自己株式	△1,978	△1,976
株主資本合計	58,612	65,278
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26	23
為替換算調整勘定	1,261	957
退職給付に係る調整累計額	178	121
その他の包括利益累計額合計	1,467	1,102
純資産合計	60,080	66,381
負債純資産合計	83,085	89,638

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年3月1日 至平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)
売上高	66,262	74,209
売上原価	49,086	57,164
売上総利益	17,176	17,045
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,664	1,788
製品保証引当金繰入額	731	626
貸倒引当金繰入額	△80	△75
債務保証損失引当金繰入額	—	△43
役員報酬	181	173
給料及び手当	1,134	1,206
賞与引当金繰入額	40	48
退職給付費用	11	9
役員退職慰労引当金繰入額	3	—
役員株式給付引当金繰入額	12	11
その他	1,799	2,009
販売費及び一般管理費合計	5,499	5,753
営業利益	11,676	11,292
営業外収益		
受取利息	18	20
受取配当金	30	1
為替差益	—	38
デリバティブ評価益	—	107
その他	65	63
営業外収益合計	114	232
営業外費用		
支払利息	4	1
固定資産除却損	24	31
為替差損	1,546	—
その他	155	3
営業外費用合計	1,729	36
経常利益	10,061	11,487
特別利益		
投資有価証券売却益	5	—
特別利益合計	5	—
税金等調整前四半期純利益	10,066	11,487
法人税、住民税及び事業税	3,138	3,014
法人税等調整額	318	568
法人税等合計	3,456	3,583
四半期純利益	6,610	7,904
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,610	7,904

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年3月1日 至 平成28年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年3月1日 至 平成29年11月30日)
四半期純利益	6,610	7,904
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6	△3
為替換算調整勘定	△2,261	△303
退職給付に係る調整額	△42	△57
その他の包括利益合計	△2,297	△364
四半期包括利益	4,312	7,540
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,312	7,540
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自平成28年3月1日 至平成28年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への 売上高	23,176	32,944	6,964	2,752	424	66,262	—	66,262
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	36,587	0	68	10	884	37,552	△37,552	—
計	59,763	32,945	7,033	2,763	1,308	103,815	△37,552	66,262
セグメント 利益	8,592	2,095	292	158	152	11,291	384	11,676

(注) 1. セグメント利益の調整額384百万円には、セグメント間取引消去1,225百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△840百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成29年3月1日 至平成29年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	英国	フランス	中国			
売上高								
外部顧客への 売上高	25,026	36,572	8,843	3,607	159	74,209	—	74,209
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	35,765	0	30	5	1,226	37,027	△37,027	—
計	60,792	36,572	8,874	3,612	1,385	111,237	△37,027	74,209
セグメント 利益	8,693	1,118	486	271	310	10,879	412	11,292

(注) 1. セグメント利益の調整額412百万円には、セグメント間取引消去1,293百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△881百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。